

3位決定戦へ

準決 敗退

全 五 輪



前田美順の話 悔しい。チャンスはあった。第1ゲームを取っていただ、違った展開になった

のに。大事なところの集中力で、韓国ペアが上だ。あと1回試合ができるのはうれしい。

【女子ダブルス準決勝】
韓国ペアと対戦する末綱
(左)、前田組(共同)

第4シード韓国ペアにストレート負け

気になる結果はケータイでもチェック！
スポーツニュース 満載！！

朝日・日刊スポーツ



AirEDGE



◇13日◇女子ダブルス準決勝 スエマエの決勝進出は、ならなかった。準々決勝で前回大会覇者で世界ランキング1位の中国ペアを下した末綱聡子、前田美順組(N・E・C・S・K・Y)が、第4シードの李孝貞、李敬元組(韓国)と対戦。第1ゲーム20対22、第2ゲーム15対22の0対2で敗れた。末綱、前田組は15日の3位決定戦で、日本勢初のメダル獲得を目指す。末綱聡子の話 あそこ(第1ゲーム)を取ってれば…。(3位決定戦に向けては)もう1回試合ができる幸せを感じながら、勝つても負けても悔いのないように、感動を与えられるような試合をしたい。

